

回復期患者基本情報 病院名: _____ 主治医: _____ 患者ID: _____ 患者氏名: テスト 006 _____ 性別: 男性

回復期入院日: _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 回復期退院日: _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ (自宅退院 転院)

紹介元: 獨協医科大学日光医療センター 紹介元医師: _____ 紹介先: _____

転帰: 自宅退院 老人保健施設 その他施設 療養型病院 別の回復期病院 (亜)急性期病院 (脳卒中再発 その他) 死亡

介護保険: 未申請 申請中 取得(介護度: _____) 追加食べ物アレルギー なし あり(_____)

追加薬物アレルギー: なし あり(_____)

回復期退院時情報

●回復期退院時mRS: 0:症状なし I:軽度の障害 II:自力で身の回りができる III:自力歩行可(杖, 装具含) IV:介助歩行 V:寝たきり

●意識: 清明 I 析 II 析 III 析 ●高次脳機能障害: なし 運動性失語 感覚性失語 全失語 病態失認 空間無視 その他

●麻痺: なし あり: 右上肢(拳上不可 手開閉不可) 左上肢(拳上不可 手開閉不可) 右下肢(拳上不可) 左下肢(拳上不可)

●失調: なし あり: 右上肢 左上肢 右下肢 左下肢

回復期退院時治療 輸液あり: 末梢 中心静脈(挿入日: _____) 挿入部位: _____) 酸素あり: _____) 経鼻 マスク ふきながし

挿管あり(サイズ: _____) ^{mm}Fr 挿入日: _____) 気切あり:サイズ: _____) ^{mm}Fr 次回交換日: _____) 開窓 切開 喉摘

心電図モニター要 SpO2モニター要(持続 適時; _____) 嚥下性肺炎あり(既往 合併中) 種類: _____)

経鼻胃管あり(サイズ: _____) Fr 挿入日: _____) 胃瘻あり(サイズ: _____) Fr 次回交換日: _____)

留置バルーンあり(サイズ: _____) Fr 挿入日: _____) インスリンあり(内容: _____)

再診あり(病院名: _____) 科名: _____ 担当医: _____ 疾患名: _____ 再診日: _____)

(亜)急性期病院転院時のコメント(経過や検査所見などを記入)

回復期又は維持期(発症約3か月後)状態報告(記載E _____ 年 _____ 月 _____ 日 / 維持期の場合は医療機関名: _____)

●維持期報告時mRS: 0:症状なし I:軽度の障害 II:自力で身の回りができる III:自力歩行可(杖, 装具含) IV:介助歩行 V:寝たきり VI:死亡

★上記「保険適用外」にチェックが付いていない場合、回復期および維持期施設は、該当箇所にご記入の上、P1～P3の複写を急性期病院病診連携室宛に届けてください。

心臓CT検査をお受けになる患者さんへ

安心して検査を受けて頂くための説明です。
検査を受けられる前に必ずお読みください。



①心臓CT検査とは？

体にX線を照射し、撮影した体内の画像をコンピューターを使って立体的にみたり、血管の中をみることで心臓の状態や働きを詳しく検査します。

入院の必要はありません。

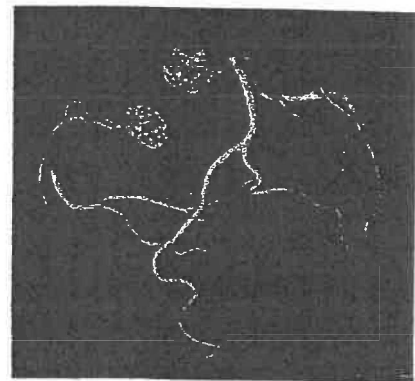
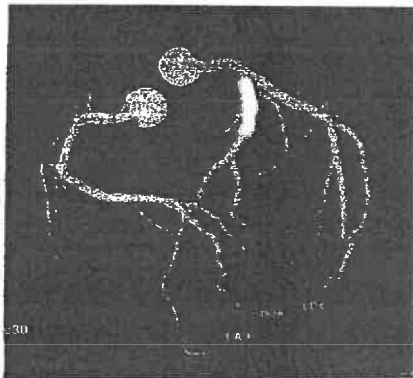
検査にかかる時間は15～30分程度です。

検査前には着替え、事前説明、血圧測定などがあります。

※不整脈が多い方、撮影時に15秒ほどの息止めが出来ない方、腎臓の働きが著しく低下している方、造影剤アレルギーがある方や妊娠している方などは検査が受けられないことがあります。主治医にご相談ください。

②心臓CT検査で分かること

心臓に酸素や栄養を送る冠動脈と呼ばれる血管の状態が分かります。



冠動脈が細くなり、心臓に十分な酸素が送れなくなることによっておこる狭心症・心筋梗塞などの虚血性心疾患や生まれながらにある心臓や血管の異常などを早期に発見することが出来ます。
また、手術後の血管の状態なども調べる事が出来ます。